

# データシート

SAMSON

T 8310-8 JA

空気式アクチュエータ 1400-250 cm<sup>2</sup>

タイプ 3271



## アプリケーション

特に SAMSON シリーズ 240、250、280、290、590、および SMS 弁への取付に適したリニアアクチュエータ

操作部面積 **1400-250 cm<sup>2</sup>**  
定格ストローク **250 mm**

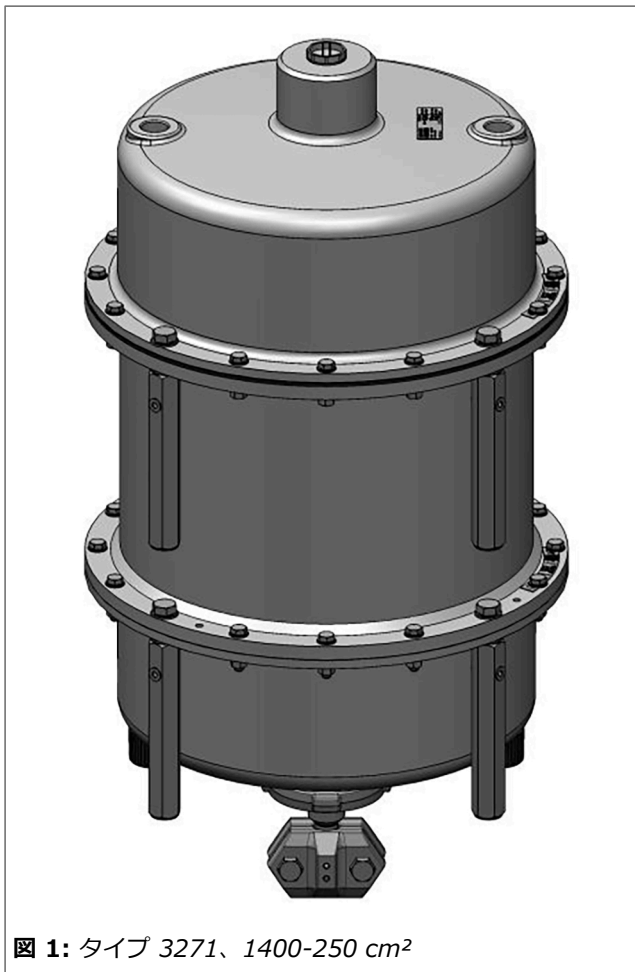


図 1: タイプ 3271、1400-250 cm<sup>2</sup>

## 特別な機能

空気式アクチュエータ タイプ 3271 は、ローリングダイヤフラムと内部スプリングを備えたダイヤフラムアクチュエータです。

- 高ストロークスピードでの強力な操作部軸推力
- 低摩擦
- スプリング数の違いやスプリング圧縮の変更により、さまざまなベンチレンジが可能

- ベンチレンジの変更や作動方向の反転に特別な工具は不要
- 許容運転温度 -60 ~ +90 C
- 上部ダイヤフラムケースのめねじによりアイボルトまたはスイベルホイストリングを取り付け可能

## 仕様

- タイプ 3271・空気式アクチュエータ、操作部面積 1400-250 cm<sup>2</sup>

## その他の仕様

- ご要望に応じて、他の制御媒体（水など）の仕様を提供

## 構造および作動原理

アクチュエータは、主に 2 つのダイヤフラムケース、ダイヤフラムプレート付きローリングダイヤフラム、内部スプリングで構成されています。数本のスプリングがお互いに適合し合っている場合があります。

信号空気圧力  $p_{st}$  は、ダイヤフラムの表面  $A$  で力  $F = p_{st} \cdot A$  を生じさせます。この力はアクチュエータ内のスプリングと逆方向です。ベンチレンジは、定格ストロークを考慮して、アクチュエータの使用スプリング数とその圧縮によって決定します。ストローク  $H$  は信号空気圧力  $p_{st}$  に正比例します。アクチュエータ軸の作動方向は、アクチュエータへのスプリングの設置方法と、信号空気圧力コネクシオンの位置で決まります。

v1 アクチュエータ構造のダイヤフラムは固定式です。

軸コネクタクランプは弁の弁軸でアクチュエータ軸に接続しています。

サポート軸とサポートベアリングは、操作部面積が 1400-250 cm<sup>2</sup> のアクチュエータのアクチュエータ

軸にねじ込み式で固定されます。このアクチュエータは回転対策治具によって取り付けられます。スプリングを安定させるためにガイド軸が設置されます。

## 作動方向

アクチュエータには以下の作動方向があります。

- **アクチュエータ軸出 (FA)** : ダイアフラムの圧力が解放されるか、または供給空気に障害が起きると、スプリングによりアクチュエータ軸が下端位置へ移動します。
- **アクチュエータ軸入 (FE)** : ダイアフラムの圧力が解放されるか、または供給空気に障害が起きると、スプリングによりアクチュエータ軸を引き込みます。

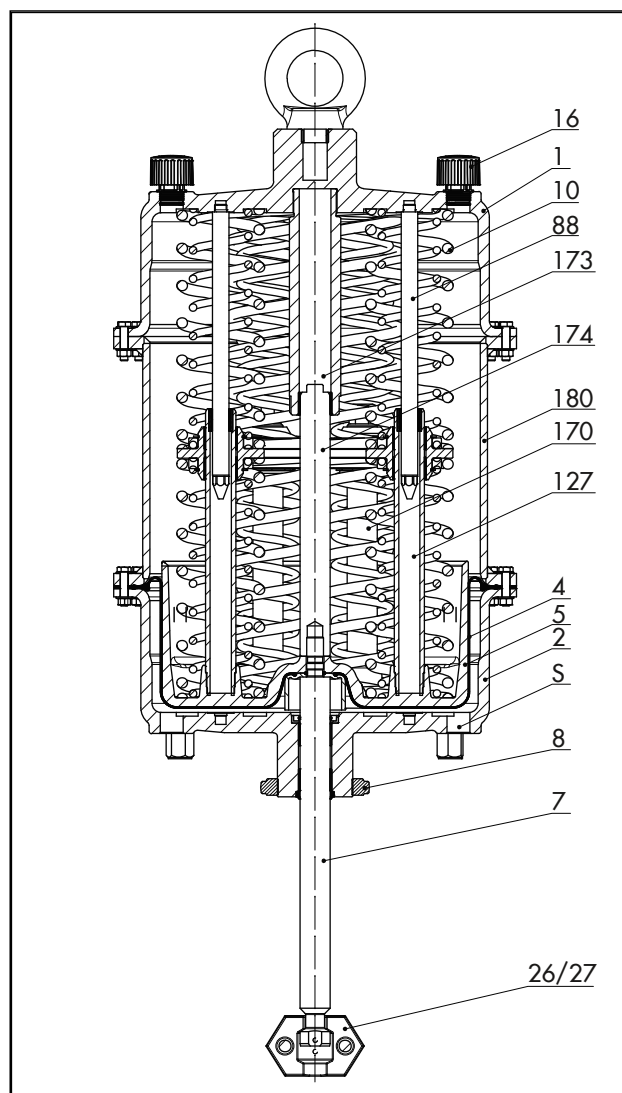


図 2: 空気式アクチュエータ タイプ 3271、1400-250 cm<sup>2</sup> の断面図

- |    |              |                  |
|----|--------------|------------------|
| 1  | 上部のダイアフラムケース | 26/2 軸コネクタクランプ   |
| 2  | 底部のダイアフラムケース | 88 軸 (回転対策治具)    |
| 4  | ダイアフラム       | 127 パイプ (回転対策治具) |
| 5  | ダイアフラムプレート   | 170 ガイド軸         |
| 7  | アクチュエータ軸     | 173 サポートベアリング    |
| 8  | リングナット       | 174 サポート軸        |
| 10 | スプリング        | 180 ディスタンスリング    |
| 16 | ベントプラグ       | S 信号空気圧カコネクション   |

表 1: 技術データ

操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	1400-250	
最大供給圧力	6 bar	
ダイヤフラム材質を含む許容周囲温度	NBR	-35 ~ +90 °C <sup>2)4)</sup>
	PVMQ	-60 ~ +90 °C <sup>4)</sup>
保護の種類	IP54 <sup>5)</sup>	

2) オン/オフ動作では、最低温度が -20 °C に制限されます。

4) -20 °C を下回る温度では、ベントプラグを設置します (▶ AB 07)。

5) 空気式アクチュエータは、EN 60529 に記載されている保護要件の観点でいかなるリスクももたらしません。IP 等級は、アクチュエータの加圧側とスプリングチャンバ側で使用される接続部品に応じて異なります。この場合、コンポーネント (ベントプラグ、および電磁弁やポジシヨナなどの弁付属品) は、要件に適合したものを使用しなければなりません。標準のベントプラグで実現可能な最大等級は IP 54 です (▶ AB 07)。弁付属品の IP 定格によっては、操作部スプリングチャンバのエアパージ付きアクチュエータでは、最大 IP 66 の定格を実現できます。

表 2: 材質

操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	1400-250
アクチュエータ軸	ステンレス
アクチュエータ軸シール	NBR
	PVMQ
筐体 および関連する周囲温度	EN-GJS-400-18-LT -20 ~ +90 °C <sup>1)</sup>
	A352 LC3 -60 ~ +90 °C

1) ご要望に応じてより低温に対応

表 3: ベンチレンジ

操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	定格ストローク (mm)	定格ストロークでのストロークボリューム (dm <sup>3</sup> )	デッドボリューム (dm <sup>3</sup> )	最大ストローク (mm) <sup>1)2)</sup>	ベンチレンジ (bar) (定格ストローク時の信号空気圧力範囲)	スプリングの数	ストローク 0 mm 時のスプリング張力 (kN) <sup>1)3)</sup>	定格ストローク時のスプリング張力 (kN) <sup>2)</sup>	定格ストロークおよび下記供給圧力 (bar) の際の推力 (kN) <sup>3)</sup>					
									1.4	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0
1400	250	35	5	250	0.8 ~ 2.55	16	11.2	35.7	-	-	6.3	20.3	34.3	48.3
					1.2 ~ 3.8	24	16.8	53.2	-	-	-	-	16.8	30.8

1) 下部ベンチレンジ値に基づきます。ゼロトラベルは考慮されません。

2) ゼロトラベルはフェールセーフ位置に応じて「寸法」表のようになります。

3) 指定された張力はベンチレンジに関連します。

表 4: 寸法<sup>1)</sup> (mm) ・タイプ 3271

操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	1400-250	
高さ	H <sup>2)</sup>	805
	H'	805
	Ha	-
	H4 <sub>rated</sub> FA	415
	H4 <sub>max</sub> FA	420
	H4 <sub>max</sub> FE	170
	H6	85
	H7 <sup>3)</sup>	110
トラベルストップ	H8 <sub>max</sub>	-
直径	ØD	534
	ØD2	40
Ød (ねじ)	M100x2	

操作部面積 (cm <sup>2</sup> )		1400-250
接続 (オプションで a)	a	G 1
		1 NPT

- 1) 指定の寸法は、特定の標準デバイス構成における理論上の最大設計値です。あらゆる使用事例を反映しているわけではありません。デバイスに応じた実際の寸法値は、デバイス構成および具体的な用途によって異なる場合があります。
- 2) アイボルトが筐体に直接溶接されている仕様では、H' と H は同じです。このケースでは値 H' が適用されます。
- 3) DIN 580 に準拠したアイボルトの高さ。スイベルホイストリングの高さは異なる場合があります。

## 寸法図

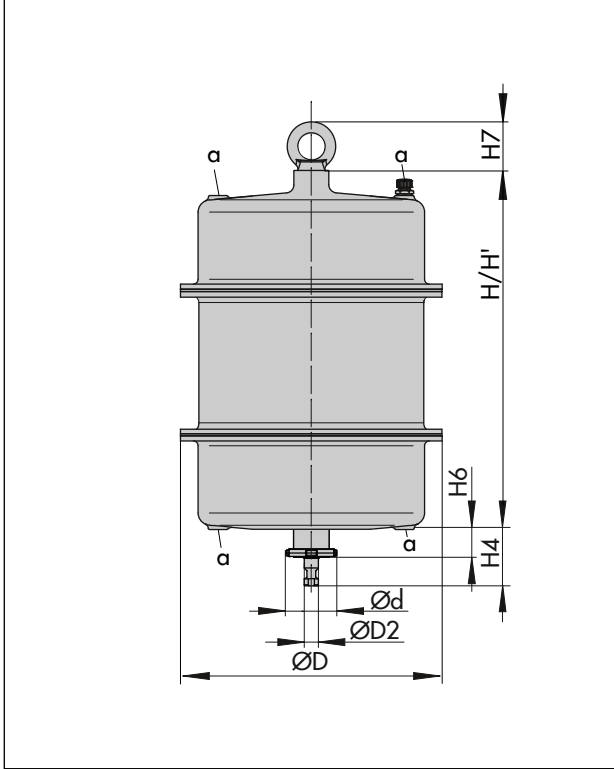


図 3: タイプ 3271、操作部面積 1400-250 cm<sup>2</sup>

表 5: 空気式アクチュエータ タイプ 3271 の重量<sup>1)</sup>

アクチュエータのタイプ		操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	1400-250
3271	手動ハンドル無し	kg	417
3271	手動ハンドル付き	kg	-

- 1) 指定の重量は特定の標準デバイス構成に適用されます。アクチュエータのコンフィギュレーションの重量は仕様（材質、操作部スプリングの数など）に応じて変わる場合があります。

## 付属品

### スイベルホイストリング

大型空気式アクチュエータ（操作部面積が 355v2 cm<sup>2</sup> を超える）は、上部のダイヤフラムケースにめねじが付いていて、アイボルトやスイベルホイストリングをそこにねじ留めできます。アイボルトはアクチュエータを垂直に吊上げるために使用し、配送品に含まれています。スイベルホイストリングは調節弁のアセンブリを直立させて設定するように、または弁に取り付けていないアクチュエータを吊上げられるように設計されています。スイベルホイストリングは別途注文になります（付属品）。

操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	材料記号	
	アイボルト (DIN 580)	スイベルホイストリング
1400-250	8325-1101	8442-1019

### DIN EN 60534-6-1 に準拠したフィードバック接続（トラベルピックオフインタフェイス）

DIN EN 60534-6-1 と NAMUR 推奨に準拠した各種の弁付属品を、モジュラー方式で設計された SAMSON の調節弁に取り付けることができます（関連する弁の説明書をご覧ください）。取り付け対象デバイスのトラベルピックオフインタフェイスは、以下の SAMSON アクチュエータの納入品の内容に含まれています。

- タイプ 3271、操作部面積 1400-250 cm<sup>2</sup>

## 空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 用の文書一覧

デバイスのタイプ	操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	データシート		取付 取扱説明書
		基本の製品ライン	SAM001 <sup>1)</sup> 製品ライン	
空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277	120	▶ T 8310-1/4/5/6	▶ T 8310-11/14/15/16	▶ EB 8310-1
	350			▶ EB 8310-6
	175v2・350v2・750v2			▶ EB 8310-5
	355v2			▶ EB 8310-4
空気式アクチュエータ タイプ 3271	1000・1250v2	▶ T 8310-2/7	▶ T 8310-12	▶ EB 8310-2
	1400-120・2800・2x 2800		-	▶ EB 8310-7
	1400-60	▶ T 8310-3	▶ T 8310-13	▶ EB 8310-3
	1400-250	▶ T 8310-8	-	▶ EB 8310-8

<sup>1)</sup> 顧客標準 SAM001 は、NAMUR 勧告 NE 53 に適合する SAMSON デバイスを示します。▶ NE53 ニュースレター の定期読者になると、これらのデバイスのユーザーはハードウェアまたはソフトウェアの変更に関する情報を自動的に受け取ることができます。SAM001 標準に適合する空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 向けに、別途作成されたデータシートがあります。

調節弁の情報シート ▶ T 8000-1

### 注文時の表記

アクチュエータの タイプ 3271

操作部面積 … cm<sup>2</sup>

ストローク … mm

ベンチレンジ … bar

作動方向 アクチュエータ軸出 (FA)  
アクチュエータ軸入 (FE)

信号空気圧力コネク ション G …/… NPT

ハウジングの材質 表 2 を参照

ローリングダイヤフ ラム NBR

ラム PVMQ